

線形代数学 A 期末試験 2010年8月5日 (担当: 入谷寛)

注意 答えは結果だけでなく結果に至る過程も詳しく説明すること。答えのみの解答は評価しないことがある。また答えが正しくなくても部分点が与えられる可能性がある。

問1 次の(4,4)行列  $A$  を考える。

$$A = \begin{pmatrix} 1 & -1 & 1 & 0 \\ 0 & 1 & -1 & 1 \\ 1 & 0 & 1 & -1 \\ -1 & 1 & 0 & 1 \end{pmatrix}$$

- (1) 行列  $A$  の行列式を求めよ。
- (2) 行列  $A$  の逆行列  $A^{-1}$  を求めよ。
- (3)  $V$  を  $\{e_1, e_2, e_3, e_4\}$  を基底に持つ  $\mathbb{R}$  上のベクトル空間とし、 $f: V \rightarrow V$  を基底  $\{e_1, e_2, e_3, e_4\}$  に関して上の行列  $A$  で表される線形写像とする。別の基底  $\{e_1 + e_2, e_2 + e_3, e_3 + e_4, e_4\}$  に関する  $f$  の行列表示を求めよ。

問2  $W$  を実数係数の3次以下の多項式全体のなすベクトル空間とする。

$$W = \left\{ P(x) = a_0 + a_1x + a_2x^2 + a_3x^3 \mid a_i \in \mathbb{R} \right\}.$$

実数  $a \in \mathbb{R}$  に対して写像  $\Phi_a: W \rightarrow W$  を次で定義する。

$$\Phi_a(P(x)) = axP'(x) + P'(a)x$$

ここで  $P'(x)$  は  $P(x)$  の導関数を表す。

- (1)  $\Phi_a$  は  $\mathbb{R}$  上の線形写像であることを示せ。
- (2)  $W$  の基底  $\{1, x, x^2, x^3\}$  に関する線形写像  $\Phi_a$  の行列表示を求めよ。
- (3)  $\text{rank } \Phi_a$  を求めよ。(答えは  $a$  の値に依存する)
- (4) 任意の  $a \in \mathbb{R}$  に対して  $W = \text{Ker } \Phi_a \oplus \text{Im } \Phi_a$  を証明せよ。

問3 次の命題が正しければ証明を与え、間違いならば反例を与えよ。ただし  $V, W$  は体  $K$  上のベクトル空間とする。

- (1)  $K$  上の線形写像  $f: V \rightarrow W$  と  $V$  のベクトル  $v_1, \dots, v_n$  に対して  $\{f(v_1), \dots, f(v_n)\}$  が一次独立ならば  $\{v_1, \dots, v_n\}$  も一次独立である。
- (2)  $\{w_1, w_2, \dots, w_m\}$  が  $W$  の基底であるとき、任意のベクトル  $w_0 \in W$  に対して  $\{w_0 + w_1, w_0 + w_2, \dots, w_0 + w_m\}$  は  $W$  の基底である。

問4 (採点対象外) 授業に対する感想や要望などあれば書いてください。